



大人のぼくへ  
夢は叶ってますか？

# わたしとわたし ぼくとぼく

日時

2022年7月23日(土)  
開場/13:15 開演/14:00

会場

関市文化会館大ホール  
お問い合わせ/関市文化会館 ☎0575-24-2525

チケット/全指定席

一般 1,500 円、中学生以下 500 円

発売日/6月10日(金) 8:30~

※未就学児入場不可(託児あり/くわしくはQRコード)  
※前売り完売の場合は、当日券の販売はいたしません。



入場券販売場所

関市文化会館	☎0575-24-2525	武儀生涯学習センター	☎0575-49-3715
西部支所	☎0575-28-2124	サンサンシティマーゴ	☎0575-21-0204
洞戸事務所	☎0581-58-2111	長良川鉄道 関駅	☎0575-22-2253
板取事務所	☎0581-57-2111	美濃市文化会館	☎0575-35-0522
武芸川事務所	☎0575-46-2311	美濃加茂市文化会館	☎0574-25-1108
上之保事務所	☎0575-47-2001	郡上市総合文化センター	☎0575-67-1555
青木新聞店	☎0575-22-1423	タウンホールとみか	☎0574-54-2112
五二堂	☎0575-22-0242	日本まん真ん中センター	☎0575-79-3700
名音堂	☎058-232-1744		

本公演は新型コロナウイルス感染症対策を行い、開催します。



# 「自分とは違う人」も 大切に出来る世界を

## 物語

保育園に勤める30歳の健人は、男性保育士に対する保護者の偏見に落ち込み、ゲイである秘密を打ち明けられず引きこもってしまった。ある日、鏡を見ていると、1人の少女が現れて、言った。『世界を救って欲しい』少女に導かれて1997年の教室へ。そこで10歳の自分と出会い…

関根信一 俳優、劇作家、演出家

1992年よりカミングアウトしているゲイの劇団フライングステージ代表。現代日本のゲイの姿をリアルに描く演劇作品を作り続けている。

近作に、同性婚の問題を扱った連作「Friend, Friends 友達、友達」「Family, Familiar 家族、かそく」(作・演出・出演)など。

キャスト

児玉しし丸 小原ひろみ  
まきのかずひこ 藤本伸江  
杉浦耶麻人  
むらつばきはるな  
平野萩(客演) もげ(客演)



女装している人、  
ヒゲを生やしている人、  
カップルの姉さん、  
車椅子で参加している人、  
その介護をしている人、  
応援しようって人、  
ただお祭りが好きな人…  
君はひとりじゃない。

ご覧、いろんな人がいるだろう。



写真/清水ジロー

スタッフ

作・演出: 関根信一(劇団フライングステージ)

美術: 岡田保(演劇組織 KIMYO/かすがい創造庫)

照明: 四方あさお 衣裳: さくま晶子 音楽・音響: 内田アダチ

宣伝美術: イラスト/伊藤ちづる  
デザイン/オフィスニーフエ 演田邦彦・千寿

本公演にちなみ、  
公演日の13:15~16:00まで  
大ホールホワイエでは  
市内の高校生・大学生が作成した  
LGBTを題材とした  
手作り紙芝居などを展示予定。  
あわせてご覧ください!!

## LGBTフレンドリーなまち関市

岐阜県関市では、「誰もが自分らしく、心豊かに暮らせるまち せき」を目指し、男女共同参画に取り組んでいます。なかでも、多様な性の在り方の理解促進として、平成28年8月に「LGBTフレンドリー宣言」、令和4年4月には一方または双方が性的少数者である2人を対象とした「パートナーシップ宣誓制度」を導入。また、市内の高校・大学と協働し、「ダイバーシティSEKIシンポジウム」を開催するなど、性的マイノリティへの配慮に向けたさまざまな取り組みを行っています。

## 「ジョイントフェスティバル」とは

子どもたちに優れた舞台芸術を提供することを目的に、東海地方の自治体・公共ホール・芸術団体・市民団体が、協働して実施する広域連携プログラムです。2013年のスタート以来、「海外作品」の招聘や、地域の芸術団体との交流・情報交換などを通して、子どものための企画を開催してきました。

今年も各地で心おどる舞台芸術作品をお届けします!!



joint festival

ジョイントフェスティバル  
フェイスブックページ

<https://www.facebook.com/jointfest/>

